

物性物理学・一般物理学分野 の展開と大型研究計画

日時 2016年3月11日(金) 9:30-16:30 (受付 9:15 開始)

会場 日本学術会議 講堂 <http://www.sci.go.jp/>
東京都港区六本木 7-22-34
東京メトロ千代田線「乃木坂」駅下車出口5番より徒歩1分

趣旨

日本学術会議第三部物理学委員会物性物理学・一般物理学分科会では、マスタープランへの提案にあたり、本シンポジウムで関連分野に計画を紹介して、広く意見交換を行います。さらに、若手研究者による研究の発表を企画して討議や交流等を行い、研究の振興、および分野の発展を図ります。

プログラム

開会挨拶	伊藤公孝 (核融合科学研究所)
文部科学省からのメッセージ	牛尾則文 (文部科学省研究振興局)
大型研究と国立大学の役割	五神 真 (東京大学)
「非平衡極限プラズマ全国共同連携ネットワーク研究計画」	藤澤彰英 (九州大学)
「パワーレーザーによる高エネルギー密度科学の新展開」	兒玉了祐 (大阪大学)
「高強度低速陽電子研究施設」	長嶋泰之 (東京理科大学)
「物性科学連携研究体」	岩佐義宏 (理化学研究所)
<若手研究者によるポスター発表>	
「未踏波長領域の極限コヒーレント光源による 物性光科学の開拓」	辛 埴 (東京大学)
「強磁場コラボラトリー」	野尻浩之 (東北大学)
科学研究費改革について	鈴木敏之 (文部科学省研究振興局)
<討論>	
閉会挨拶	田島節子 (大阪大学)

参加費無料(事前登録不要)

主催：日本学術会議第三部物理学委員会物性物理学・一般物理学分科会
後援：東京大学大学院理学系研究科附属フォトンサイエンス研究機構、東京大学院工学系研究科付属量子化学研究センター
問い合わせ先：森 初果 (東京大学物性研究所、hmori@issp.u-tokyo.ac.jp)